

## 石版画

担当教員 板津 悟  
 受講アトリエ [402・工房]

2019/10/24(木)-2019/11/13(水)  
 9:00-12:10 13:00-16:00

## 授業内容

石版石を版材として使える様な状態にするまでの作業工程も含めて、素材との対話を大切にしながら個々の表現を考える。作品はモノトーンとし、一つ一つの行程を把握する。

## 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考	
1	10月24日	木		アトリエ準備	○	オリエンテーション、研磨		
2	10月25日	金		制作		制作		
3	10月26日	土		制作/日本語		制作		
4	10月27日	日						
5	10月28日	月		制作 フランス語	○	描画		
6	10月29日	火		現代美術C		制作		
7	10月30日	水		制作		制作		
8	10月31日	木		制作		制作		
9	11月1日	金		制作	○	描画		
10	11月2日	土		制作/日本語		制作		
11	11月3日	日	文化の日					
12	11月4日	月	振替休日					
13	11月5日	火		現代美術C	○	製版、刷り		
14	11月6日	水		制作		制作		
15	11月7日	木		制作		制作		
16	11月8日	金		制作	○	製版、刷り		
17	11月9日	土		日本語/インターンシップガイダンス		特別講座		
18	11月10日	日						
19	11月11日	月		制作 フランス語		制作		
20	11月12日	火		現代美術C		先端メディア		
21	11月13日	水		制作	○	刷り、講評		

## 学習目標

講義、実習を通して石版画の歴史や技術を学び、平版の仕組みを体感しながら石版石の特徴を活かした制作を行う。

## 予習・準備物

制作のもとになるエスキース、ウェス、新聞紙、紙（上質紙厚口、いずみ等）描画材料（ダーマトグラフ、ボールペン、等）、定規、鉛筆、マスキングテープ

## 注意事項

## 評価方法

提出課題による採点

# リトグラフB

担当教員 中村真理  
 受講アトリエ [402・工房]

2019/10/1(火)-2019/10/23(水)  
 9:00-12:10 13:00-16:00

## 授業内容

リトグラフの特性を利用して個々の表現したいテーマに基づき制作する。4版種の中でリトグラフの版作りは彫るのではなく「描く」という行為に最も近い版、ドローイングのように手を動かして版づくりを行い自分自身で体験しながらリトグラフの仕組みを学んでいく。多色刷りの授業なので、1人3版以上使用し作品をつくる。

## 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	10月1日	火		現代美術C	○	オリエンテーション、ベタ版の説明と刷りのデモ、見当の説明、下図チェック	
2	10月2日	水		1版目の描画		描画	
3	10月3日	木		描画	○	見当を使った多色刷りのデモ、描画、製版	
4	10月4日	金		描画、製版		描画、製版、刷り	
5	10月5日	土		合同講評会		合同講評会	
6	10月6日	日					
7	10月7日	月		制作/フランス語		2版目以降の描画開始、製版、刷り	
8	10月8日	火		現代美術C		描画、製版、刷り	
9	10月9日	水		描画、製版、刷り		描画、製版、刷り	
10	10月10日	木		描画、製版、刷り	○	描画、製版、1版目の刷り全員終了する	
11	10月11日	金		2版目以降の製版、刷り		描画、製版、刷り	
12	10月12日	土		制作/日本語		描画、製版、刷り	
13	10月13日	日					
14	10月14日	月		体育の日			
15	10月15日	火		現代美術C		描画、製版、刷り	
16	10月16日	水		描画、製版、刷り		描画、製版、刷り	
17	10月17日	木		描画、製版、刷り	○	描画、製版、刷り、中間講評	
18	10月18日	金	○	描画、製版、刷り		製版、刷り	
19	10月19日	土		制作/日本語		製版、刷り	
20	10月20日	日					
21	10月21日	月		制作/フランス語		刷り	
22	10月22日	火		即位礼正殿の儀			
23	10月23日	水		刷り	○	刷り、講評	

## 学習目標

講義、実習を通してリトグラフの製版方法や刷りの行程を学び、リトグラフの特性を活かした制作を行う。

## 予習・準備物

制作のもとになるエスキース（400x300mm程度のサイズ）、ウエス、新聞紙、紙（上質紙厚口、いづみ等）、アルミ版（500x400mm）、描画材料（ダーマトグラフ、ボールペン、等）定規、筆、鉛筆、カッター、マスキングテープ、等

## 注意事項

1人1作品に3版以上使用する、多色の作品なので描画や製版、刷りの行程は余裕を持って計画すること。エスキースは完成イメージの色を付けたものを持ってきてください。

## 評価方法

提出課題による採点。

## 木版画

担当教員 鈴木吐志哉

受講アトリエ [402・工房]

2019/9/3(火)-2019/9/30(月)

9:00-12:00 13:00-16:00

## 授業内容

300×225mm(4～5版多色)、水性木版画の作品の制作および基本技術と技法の展開。

## 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
			指導	AM	指導	PM	備考
1	9月3日	火		現代美術演習B		多色木版画トレーニング・見当板制作	小山先生指導
2	9月4日	水	○	木版画について・下図制作		下図制作	
3	9月5日	木	○	トレースについて	○	トレース～彫版	
4	9月6日	金		彫版～トレース		絵画技法実習	
5	9月7日	土		日本語		就職セミナー	
6	9月8日	日					
7	9月9日	月		フランス語	○	摺りについて	摺りの技法
8	9月10日	火		現代美術演習B		特別講座	
9	9月11日	水	○	彫版・摺り		彫版・摺り	
10	9月12日	木	○	彫版・摺り	○	作品の展開 1	様々な版作り
11	9月13日	金		彫版・摺り		絵画技法実習	
12	9月14日	土		日本語		特別講座	
13	9月15日	日		50周年記念パーティ			
14	9月16日	月		敬老の日			
15	9月17日	火		現代美術演習B		摺り・彫版	
16	9月18日	水		摺り・彫版		摺り・彫版	
17	9月19日	木		摺り・彫版	○	作品の展開 2	様々な摺り
18	9月20日	金		摺り・彫版		絵画技法実習	
19	9月21日	土		日本語		後期ガイダンス	
20	9月22日	日					
21	9月23日	月		フランス語		摺り・彫版	祝日授業
22	9月24日	火		現代美術演習B		摺り・彫版	
23	9月25日	水	○	摺り・彫版		摺り・彫版	
24	9月26日	木		摺り・彫版		摺り・彫版	
25	9月27日	金	○	作品の仕上げについて		(海外留学講座)	水張り・エディション・サイン
26	9月28日	土		日本語		摺り・彫版	
27	9月29日	日					
28	9月30日	月	○	摺り・彫版	○	講評会	

## 学習目標

「専攻別ワークショップ(版画専攻)」で体験した水性木版画1版単色をこの授業ではさらに多色木版画に展開していくことで、木版画技法の充実と色彩について研究します。水性多色木版画の技法は浮世絵に見られるように日本独自の進化を遂げた技法でもあります。古来からの技法と現代の技法を駆使して自由な発想で制作してもらいます。

## 予習・準備物

版木(ウッドライクマツムラ6m/m厚シナ両面)、筆各種、絵皿2～3枚または紙パレットの小サイズ。筆、絵皿などは沢山あると便利です

## 注意事項

刃物を使用するので緊張感を持って制作する。

## 評価方法

提出課題による採点・授業態度

## 2年 ファインアート科

# 現代美術演習B

担当教員 黒瀬陽平

受講アトリエ [501]

2019/06/25(火)～09/24(火)

9:00-12:10

### 授業内容

現代美術への理解を深め、作品制作のヒントを得るために、レクチャーと課題&講評会、課外授業を組み合わせたカリキュラムを行います。レクチャーでは、現代美術についての原理的な解説、日本現代美術史と戦後日本文化全般の解説を中心に行います。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月25日	火	○	オリエンテーション+レクチャー①		実技カリキュラム	
2	7月2日	火	○	レクチャー②(課題①出題)		実技カリキュラム	
3	7月9日	火	○	【課外授業】美術館解説ツアー①		実技カリキュラム	
4	7月16日	火	○	課題①講評会+レクチャー②		実技カリキュラム	
5	9月3日	火	○	レクチャー③(課題②出題)		実技カリキュラム	
6	9月10日	火	○	課題②講評会+レクチャー④		実技カリキュラム	
7	9月17日	火	○	【課外授業】美術館解説ツアー②		実技カリキュラム	
8	9月24日	火	○	講評会		実技カリキュラム	

### 学習目標

現代の視覚文化は映像を媒体としたコンテンツを抜きにして成立しません。サブカルチャーからハイカルチャーまで、映像というメディアがどのような役割を果たし、どのように展開したのか。本講義では主に戦後日本を中心としてアニメや映画、ゲームなどの映像コンテンツが表現してきたものを読み解いていきます。

### 予習・準備物

授業内でその都度指示する

### 注意事項

特になし

### 評価方法

授業態度及び提出課題による採点

2年 ファインアート科

## 絵画技法実習(グリザイユ・水彩)

担当教員 工藤礼二郎

受講アトリエ [501]

2019/6/21(金)-2019/9/20(金)

13:00-16:00

### 授業内容

北方ルネサンスから20世紀のウィーン幻想派に至るまで、様々な絵画表現に用いられたテンペラと油彩による混合技法、及びルーベンスを中心としたバロック期の油彩によるグリザイユを中心に学ぶ。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
	6月14日	金				海外留学担当講座	
1	6月21日	金			○	オリエンテーリング技法説明、制作	グリザイユ
2	6月28日	金			○	制作	↓
3	7月5日	金			○	制作	↓
4	7月12日	金			○	制作	↓
5	7月19日	金			○	制作、講評	↓
6	9月6日	金			○	水張り、技法説明、制作	水彩
7	9月13日	金			○	制作	↓
8	9月20日	金			○	制作、講評	↓
	9月27日	金				海外留学担当講座	

### 学習目標

ルネサンスから近代に至るまでの西洋絵画の主な油彩技法を習得することを目的とする。

### 予習・準備物

モノクロの人物写真(顔) サイズ227x158mm(タテ・ヨコ自由)をA4の紙にプリントアウトしたもの 面相筆、平筆(小)

### 注意事項

### 評価方法

提出課題による採点

## 2年 ファインアート科版画専攻

# ドローイングA

担当教員 鈴木吐志哉

受講アトリエ [402]

2019/7/1(月)-2019/7/19(金)

9:00-12:10 13:00-16:00

### 授業内容

- サイズ・支持体・素材・枚数・他。各自の判断で選択して制作。
- 版表現から一旦離れ、自由な表現を繰り返す中から自分の作品について考える時間とする。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	7月1日	月		制作 / フランス語		制作準備	
2	7月2日	火		現代美術演習B	○	ガイダンス・作家紹介	
3	7月3日	水		制作		制作	
4	7月4日	木		制作		制作	
				版画概論			
5	7月5日	金		制作		絵画技法実習	
6	7月6日	土		制作 / 日本語		制作 / 映像ワーク	
7	7月7日	日					
8	7月8日	月		制作 / フランス語		制作	
9	7月9日	火		現代美術演習B		制作	
10	7月10日	水	○	制作	○	ディスカッション1	
11	7月11日	木	○	制作	○	制作	
12	7月12日	金		制作		絵画技法実習 / 合同講評ガイダンス	
13	7月13日	土		制作 / 日本語		制作 / 映像ワーク	
14	7月14日	日					
15	7月15日	月		海の日			
16	7月16日	火		現代美術演習B	○	ディスカッション2	
17	7月17日	水		制作		制作	
18	7月18日	木		制作		制作	
				版画概論			
19	7月19日	金	○	講評会		絵画技法実習	

### 学習目標

版画制作から離れ、ドローイング制作に集中する時間とする。版画の技法に制約されることなく、様々な支持体や素材を試す事で多角的に各自の表現を研究する。

### 予習・準備物

- 各自あらかじめ、画集などでドローイングについて調べて置く事が望ましい。

### 注意事項

- 危険を伴うもの等の特殊な事項については講師と相談すること。

### 評価方法

- 作品内容（サイズもしくは枚数を特に重視）

## シルクスクリーン2

担当教員 東樋口徹

受講アトリエ [402、工房]

2019/6/6(木)-2019/6/28(金)

9:00-12:10 13:00-16:00

## 授業内容

基本的な水性インクで紙に刷る4版4色を使った作品(A4/21cm×29.7cm)を一点(紙4枚程度)、5版以上を使った作品(A3/29.7cm×42cm)を一点(紙8枚程度)制作。

## 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	6月6日	木		制作 版画概論	○	オリエンテーション・技法説明	
2	6月7日	金	○	技法説明・制作	○	技法説明・制作	
3	6月8日	土		制作 日本語		制作/映像ワーク	
4	6月9日	日					
5	6月10日	月		制作 フランス語		制作	
6	6月11日	火		現代美術演習A		制作	
7	6月12日	水		制作	○	色々な刷り方説明	
8	6月13日	木		制作		制作	
9	6月14日	金		制作		海外留学担当講座	13:00避難訓練
10	6月15日	土		制作 日本語		特別講座	
11	6月16日	日					
12	6月17日	月		制作 フランス語	○	制作	
13	6月18日	火		現代美術演習A		制作	
14	6月19日	水		制作		制作	
15	6月20日	木		制作 版画概論	○	制作	
16	6月21日	金		制作		絵画技法実習	
17	6月22日	土		制作 日本語		制作/映像ワーク	
18	6月23日	日					
19	6月24日	月		制作 フランス語	○	制作	
20	6月25日	火		現代美術演習B		制作	
21	6月26日	水		制作	○	制作	
22	6月27日	木		制作		制作	
23	6月28日	金	○	講評		絵画技法実習	

## 学習目標

シルクスクリーン版画制作を通して孔版画の専門的知識を習得し、自己表現に結びつくよう学習します。基本の直接製版方法を重ねて実習し環境にやさしい水性インクを使用し刷紙に刷ります。PCを使用した4色分解による4版4色の作品(18×25cm位)を1点、5版以上を使った作品(25×40cm位)を1点制作、色を刷り重ねる時の表現効果、用具資材の正しい使い方、手順を覚え多彩な効果を会得していきます。

## 予習・準備物

写真orイラストのデータ(200~300ppi程度の解像度でA4サイズ程度)、下絵(A3程度)、紙コップ、プラスチックスプーン、ウエス(ボロ布)、新聞紙、用紙(いづみまたは厚紙ケント紙)、制作マニュアル、マスキングテープ、試し刷り用紙(なんでも可)

## 注意事項

初日までにPCを使用した4色分解による作品用の写真orイラストのデータを用意すること。(短辺が1500pixel以上の物)

## 評価方法

習熟度と提出課題による採点

## 2年 ファインアート科版画専攻

# 銅版画2

担当教員 山本剛史  
 受講アトリエ [402、工房]

2019/5/10(金)-2019/6/5(水)  
 9:00-12:10 13:00-16:00

### 授業内容

エッチング、アクアチント、ドライポイント、リフトグラウンド、ソフトグラウンドエッチング、など銅版画の代表的な技法を紹介します。製版と刷り作業を実演した後、2つ以上の技法を選択し作品制作へと進んでもらいます。『提出用作品』は2枚を予定しています。支持体となる版画用紙はハーネミュレを使用。画面サイズ200×280mm。紙サイズ300×380mm。刷り上げた作品にはサインとエディションを入れて提出していただきます。最後は講評会にて、実際にやってみた感想とそれぞれの作品について皆で話し合い授業を終了とします。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	5月10日	金	○	オリエンテーション	○	実演/講義	
2	5月11日	土		制作 日本語		制作/映像ワーク	
3	5月12日	日					
4	5月13日	月		制作 フランス語2		制作	
5	5月14日	火		現代美術演習		絵画技法実習	
6	5月15日	水		制作	○	実演/講義	
7	5月16日	木		制作		制作	
8	5月17日	金		制作	○	試作チェック	
9	5月18日	土		制作		制作/映像ワーク	
10	5月19日	日					
11	5月20日	月		制作 フランス語2		制作	
12	5月21日	火		現代美術演習		絵画技法実習	
13	5月22日	水		制作		制作	
14	5月23日	木		制作 版画概論		制作	
15	5月24日	金		制作	○	試作チェック	
16	5月25日	土		制作 日本語		制作/映像ワーク	
17	5月26日	日					
18	5月27日	月		制作 フランス語2		制作	
19	5月28日	火		現代美術演習		絵画技法実習	
20	5月29日	水		制作	○	試作チェック	
21	5月30日	木		制作		制作	
22	5月31日	金		制作	○	試作チェック	
23	6月1日	土		制作/留学生報告会		制作/映像ワーク	
24	6月2日	日					
25	6月3日	月		制作 フランス語2	○	制作	
26	6月4日	火		現代美術演習		絵画技法実習	
27	6月5日	水		制作	○	講評会	

### 学習目標

銅版画技法に触れ、この面白さを体感し、今後の制作プロセスの幅を広げて頂ければと思います。銅版画には色々な技法がありますが、その中のいくつかを組み合わせ、自身の作品を制作してもらいます。版画表現は『写し取る』ことによって初めて成立する独特な手法です。どの工程においても丁寧に取り組むことが、作品に驚くほど影響します。この体験によって制作態度における誠意の大切さと『写し取った』自らの作品に對面する新鮮な驚きを学習して頂きたいです。

### 予習・準備物

予習: 自分なりに過去の、そして現代までの版画作品を紐解き、好みの作品や版種などを2、3点見つけておいて下さい。準備物: ◇インク(グラフィックケミカル/No135c stiff Black)(シャルボネ/セピア・ザンギユイン)(文房堂・白)◇グラウンド(文房堂)&(シャルボネ固形)◇裏止め用ワニス◇塩化ビニールシート◇リグロイン◇プリントクリーナー◇人絹◇寒冷紗◇ニードル人数分◇ハーネミュレ(学生購入)◇ピカール◇松脂等アクアセット◇ポスターカラー白&平筆、リフトグラウンドセット◇ソフトグラウンド固形

### 注意事項

版画はその成り立ち上、『一気にやっつける』という手法では作品を仕上げられません。どの工程も分ちがたく意味を持ち、逆に申し上げるなら工程を丁寧に身につければ、作品の質の高さや新しい自分の個性を見いだせるチャンスは高まります。そのことをいつも念頭に置き、授業に臨んで下さい。版画にとって『紙』及び『道具』の扱いは大切です。授業の中で折々触れて参りますのでその扱いの基礎をしっかりと聞き取り、実践していくよう取り組んでください。

評価方法 課題作品70% 制作態度・積極性30%



## 2年ファインアート科版画専攻

# リトグラフA

担当教員 中村真理

受講アトリエ [402・工房]

4/10(水)~5/9(木)

9:00-12:10 13:00-16:00

### 授業内容

リトグラフの特性を利用し、個々の表現したいテーマに基づき制作する。4版種の中でリトグラフの版作りは彫るのではなく「描く」という行為に最も近い版、ドローイングの様に手を動かして版づくりを行い自分自身で体験しながらリトグラフの仕組みを学んでいく。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月10日	水	○	オリエンテーション、行程の説明、版の裁断、エスキースのチェック等		描画	
2	4月11日	木		描画	○	刷りのデモ、紙の裁断、試しの版の刷り	
3	4月12日	金		描画		紙すき研修ガイダンス	
4	4月13日	土		日本語 制作		制作	
5	4月14日	日					
6	4月15日	月		制作 フランス語		描画	
7	4月16日	火		現代美術演習A		絵画技法実習	
8	4月17日	水		描画、第一製版、刷りの準備	○	製版、刷り	
9	4月18日	木		製版、刷り	○	製版、刷り、2枚目の描画	
10	4月19日	金		描画		描画	
11	4月20日	土		日本語 制作		制作	
12	4月21日	日					
13	4月22日	月		制作 フランス語		描画、製版	
14	4月23日	火		現代美術演習A		絵画技法実習	
15	4月24日	水		研修旅行			
16	4月25日	木		研修旅行			
17	4月26日	金				描画、製版、刷り	
18	5月7日	火		現代美術演習A		絵画技法実習	
19	5月8日	水		製版、刷り	○	製版、刷り	
20	5月9日	木		制作 版画概論	○	刷り、講評	

### 学習目標

講義、実習を通してリトグラフの製版方法や刷りの行程を学び理解を深め、リトグラフの特性を活かした制作を行う。

### 予習・準備物

アルミ版(45、5×60、6cm)制作のもとになるエスキース、ウエス、新聞紙、紙(上質紙、いづみ等)、描画材(ダーマトグラフ、リトクレヨン、油性ボールペン等)、定規、筆、鉛筆、マスキングテープ等

### 注意事項

作業行程の多い技法です、計画的に進めること。オリエンテーションまでに作品の元となるエスキースは仕上げてください。アルミ版は上記のものを半分に裁断し使用します、1枚は試しの版として使い、もう1枚を提出用の作品として制作します。

### 評価方法

提出課題による採点

## 2年 ファインアート科

# 絵画技法実習

担当教員 安藤孝浩

受講アトリエ 【501】

4/9(火)~6/4(火)

13:00-16:00

### 授業内容

北方ルネサンスから20世紀のウィーン幻想派に至るまで、様々な絵画表現に用いられたテンペラと油彩による混合技法、及びルーベンスを中心としたバロック期の油彩によるグリザイユを中心に学ぶ。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月9日	火		現代美術演習A	○	オリエンテーション 下地塗り3層乾燥後に図版の写し	図版は予め学生が準備
2	4月16日	火		現代美術演習A	○	地透層（インプリマトゥーラ） 白色浮出	卵テンペラ 溶油の調合 他
3	4月23日	火		現代美術演習A	○	油絵の具1層目及び白色浮出	
4	5月7日	火		現代美術演習A	○	油絵の具2層目及び白色浮出	
5	5月14日	火		現代美術演習A	○	制作	
6	5月21日	火		現代美術演習A	○	制作	
7	5月28日	火		現代美術演習A	○	制作	
8	6月4日	火		現代美術演習A	○	講評	採点

### 学習目標

ルネサンスから近代に至るまでの西洋絵画の主な油彩技法を習得することを目的とする。

### 予習・準備物

描きたい図版（写真）を各自準備する。図版はなるべく陰影があるものが望ましい。（人物、動物、花などの植物、静物）  
尚図版は初日オリエンテーションの際に講師がチェックします。描きにくい図版の場合変更してもら場合があります。

### 注意事項

### 評価方法

提出課題による採点

- 制作期間に見合う十分な完成度があるか
- 技術的な側面として混合技法の特徴を引き出した作品であるか
- 絵画表現として豊かな感性が感じられるか等

## 2年 ファインアート科

# 現代美術演習 A

担当教員 山本 晶

受講アトリエ [501]

4/9(火)~6/18(火)

9:00-12:10

### 授業内容

発想から表現へ、どのようなアプローチをすればいいのかを実践を通じて探ります。美術の様々な表現方法を分析しテーマに対してどのように実践をするか演習します。

### 授業スケジュール/計画

			指導	AM	指導	PM	備考
1	4月9日	火	○	オリエンテーション		絵画技法	デッサン道具・画用紙（貸出し画板と同じ大きさを印章）・画板
2	4月16日	火	○	演習I：自己と表現		絵画技法	1年次に制作した作品1点
3	4月23日	火	○	演習II：人の考え		絵画技法	
4	5月7日	火	○	演習III-I：描かれるもの		絵画技法	
5	5月14日	火	○	演習III-II：描かれるもの		絵画技法	
6	5月21日	火	○	演習IV：色について		絵画技法	水彩絵具・複数の石膏像
7	5月28日	火	○	演習V：破壊と再構成		絵画技法	雑誌・本・ポスター等持参
8	6月4日	火	○	演習VI：拡張する絵画		絵画技法	
9	6月11日	火	○	演習VII：現代の美術		絵画技法	
10	6月18日	火	○	講評		絵画技法	

### 学習目標

より一層多様化する美術表現に対する理解力を身につける。

### 予習・準備物

オリエンテーション初日はデッサン道具・画用紙（貸出し画板と同じ大きさ）を用意してきて下さい。各回画材と支持体を準備してもらいます。授業の最後に次週準備するものをお伝えします。

### 注意事項

### 評価方法

提出課題による採点